

風鈴奉獻のご案内

この度 御嶽山大和本宮に於きまして崇敬者ご一同様の除災招福を祈念し、風鈴奉獻のご案内を申し上げます。

風鈴の起源は中国とされていますが、インドという説もあります。当時、竹林に風鈴を吊り下げ音の鳴り方により物事の吉凶を占ったと言われていました。

また、仏教の伝来と共に寺院の屋根に吊らされる(風鐸^{ふうたく})となりました。これは魔除けの意味があり、その音の聞こえる範囲に住む人は災いが起こらないと信じられてきたとされています。

現在、日本に於いては夏に涼しさを感じる夏の風物詩として自宅に風鈴を吊るすようになりました。

風鈴の奏でる音は(エフぶんのいちゆらぎ)と称され、その音を聞くと心地よく感じリラックスできるとも言われています。これらの事柄を踏まえ、この機会に是非心お寄せ下さい。

合掌

記

- ☆ 奉獻期間 令和5年3月25日(土)から4月17日(月)まで
- ☆ 吊下げ場所 本殿社頭
- ☆ 奉獻料 一口 1000円
- ☆ 申込方法 神札所に有ります風鈴奉獻申込書に記入下さい。
その際、風鈴の短冊に祈願目的、(願い主・会社・施設)をご芳名下さい。
- ☆ 取扱い事項 奉獻戴きました風鈴は、お祓いをして吊下げ致します。
奉獻期間過ぎたものは、取外しいたしますが、ご希望があれば(郵送または来宮頂き手渡し)致します。申込書に返却の有無を記入下さい。手渡しの場合。数日間は保管しますが、早めに来宮願います。

以上